

# 益田市高津川かわまちづくり利活用・維持管理 推進協議会（第2回）

令和6年2月20日(火)

中国地方整備局 浜田河川国道事務所

# 益田市高津川かわまちづくり利活用・維持管理推進協議会(第2回)

## 協議会開催履歴

業務年度	協議会名称	回	日時	内容
令和2年度	益田市高津川かわまちづくり協議会	第1回	令和2年7月28日	・益田市のかわまちづくりのイメージについて ・高津川河川管理用通路等の利活用によるサイクリングコースの環境整備について
令和2年度	社会実験	社会実験	令和2年8月30日	・豊田公民館親子川流れ
令和2年度	益田市高津川かわまちづくり協議会	第2回	令和2年9月30日	<現地視察会> ・サイクリングコースの現地視察 ・整備候補地の現地視察
令和2年度	益田市高津川かわまちづくり協議会	第3回	令和2年10月23日	・高津川沿川の資源について ・拠点候補地について
令和2年度	益田市高津川かわまちづくり協議会	第4回	令和2年12月22日	・社会実験の報告 ・拠点候補地のイメージについて ・サイクリングコースの整備案について
令和3年度	益田市高津川かわまちづくり協議会	第5回	令和3年7月14日	・整備計画(案)について ・利活用計画について ・整備・維持管理の役割分担について
令和3年度	社会実験	社会実験(WEBアンケート)	令和3年9月24日～10月4日	・かわまちづくり事業の周知及び現在の河川の利用状況の把握
令和3年度	益田市高津川かわまちづくり協議会	第6回	令和3年11月22日	・益田市高津川かわまちづくり計画書(素案)について ・社会実験について
令和3年度	益田市高津川かわまちづくり協議会	第7回	令和4年2月14日	・益田市高津川かわまちづくり計画書(案)について ・益田市高津川かわまちづくり申請書(案)について
令和4年度	社会実験	社会実験	令和4年9月24日	・かわまちづくり事業の周知及び、利活用メニューに関するアンケート調査
令和4年度	益田市高津川かわまちづくり利活用・維持管理推進協議会(仮称) (準備会)	第1回	2023/2/17	・益田市高津川かわまちづくり計画の登録について ・益田市高津川かわまちづくり利活用推進協議会(仮称)について
令和5年度	益田市高津川かわまちづくり利活用・維持管理推進協議会(仮称)	第1回	2024/1/25	・協議会の立ち上げ式 ・これまでの振り返り ・進捗状況の説明 ・今後のスケジュール
令和5年度	益田市高津川かわまちづくり利活用・維持管理推進協議会(仮称)	第2回	2024/2/20	

# 1. 前回協議会のおさらい、意見交換に対する回答（1/6）

## 協議会委員からの意見一覧(要約)

	意見内容
01	人口減少下でこの事業を進めるためには、住民に関心を持ってもらい、参画を促す必要がある。 周知→進捗評価→改善という取り組みが必要。 サイクリングコースや横田公民館周辺で安全面・利用面に課題があるため、道路施策との連携が必要。
02	やぶさめ公園に張芝をする予定となっている。張芝を行った場合の芝刈りを具体的にだれが管理し、整備していくのか。 高津川公園周辺が河床掘削されると聞いており、イベント開催時の駐車場確保を懸念している。
03	護岸整備区間において、空隙の確保など生態系への配慮をお願いしたい。
04	横田地区の整備箇所はアユの友釣り占有区であるため、友釣り占有区の見直しを含めた関係者の合意形成を進めていくべき。
05	豊田公民館横の看板について、更新をしていただきたい。
06	施設整備によって人が水辺に近づきやすくなることが予想されるが、どのような安全対策をされるのか確認したい。
07	高角橋下のサイクリングコースは川沿いに設置していただきたい。
08	工事に合わせて護岸雑木の伐採をお願いしたい。
09	子どもが水遊び出来るように、川辺に緩やかなコンクリートスロープがあると良い。
10	船着き場はどのように利用するのか？（カヤック？サップ？ラフティングボート？）利用するものによって広さ(幅)が変わってくると思う。

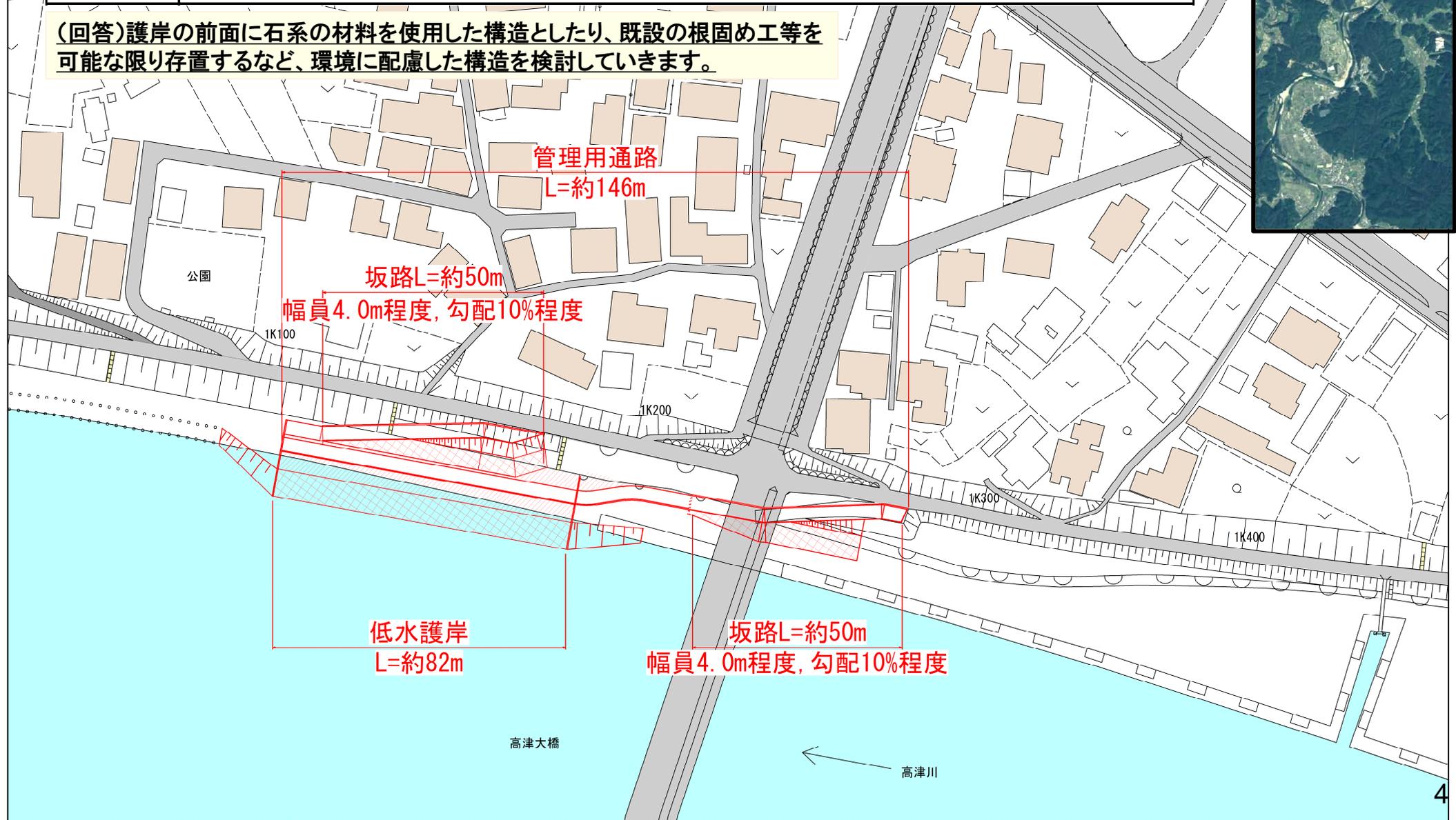
# 1. 前回協議会のおさらい、意見交換に対する回答 (2/6)

## 中島地区 (下流) 計画平面図 (案)

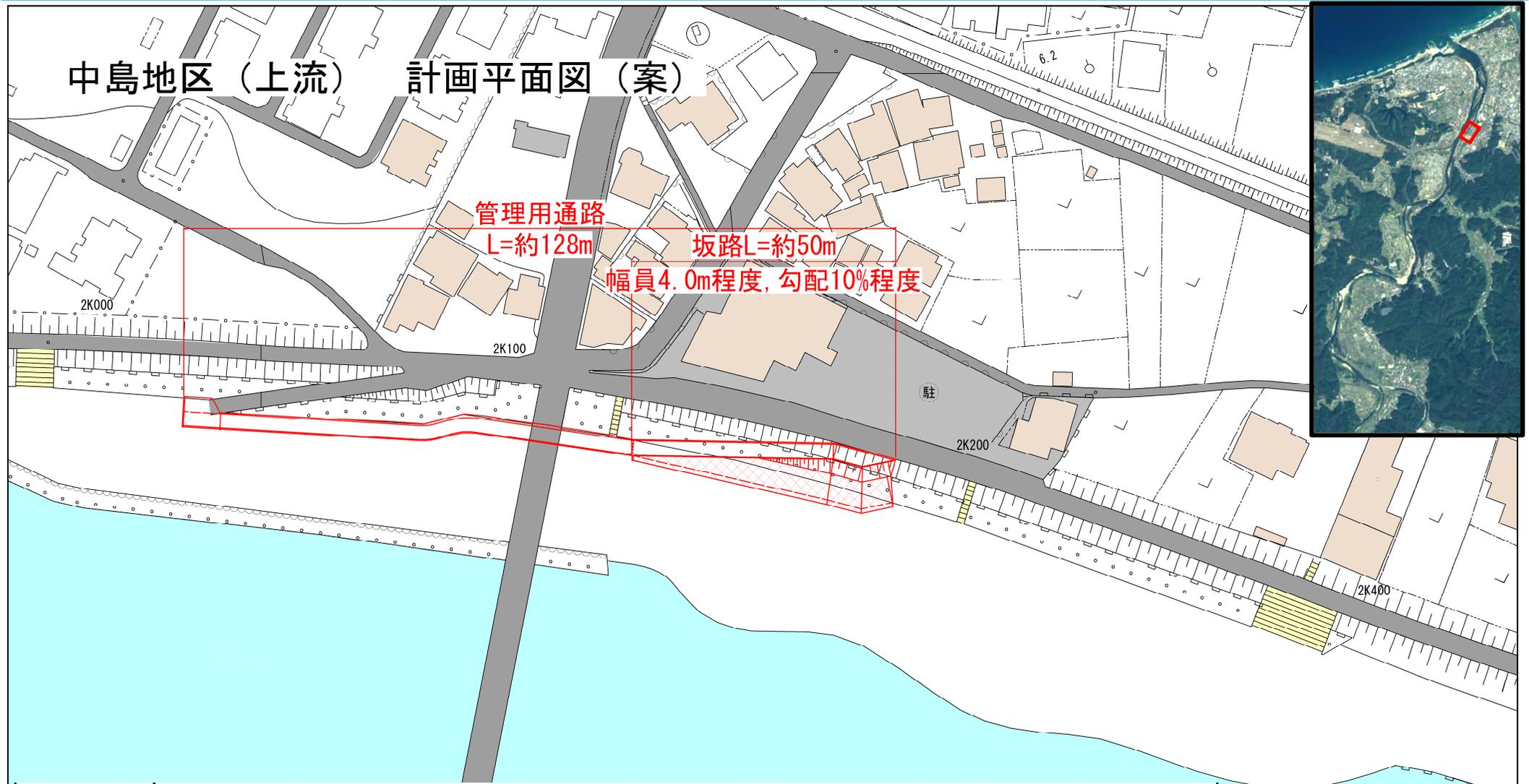
03

護岸整備区間において、空隙の確保など生態系への配慮をお願いしたい。

**(回答)護岸の前面に石系の材料を使用した構造としたり、既設の根固め工等を可能な限り存置するなど、環境に配慮した構造を検討していきます。**



# 1. 前回協議会のおさらい、意見交換に対する回答 (3/6)



管理用通路  
L=約128m  
坂路L=約50m  
幅員4.0m程度, 勾配10%程度

06	施設整備によって人が水辺に近づきやすくなることが予想されるが、どのような安全対策をされるのか確認したい。
----	--

(回答)関連基準を順守しながら、河川の転落防止が図れるように工夫を行っています。  
高津地区は、既存施設をできるだけ残しながら、一部を階段護岸にすることで水辺に近づきやすくする、という方針で設計を進めております。  
そのため、危険な場所を周知する、子供だけで川辺に近づかない、などのルールも必要になると考えております。

# 1. 前回協議会のおさらい、意見交換に対する回答（4/6）

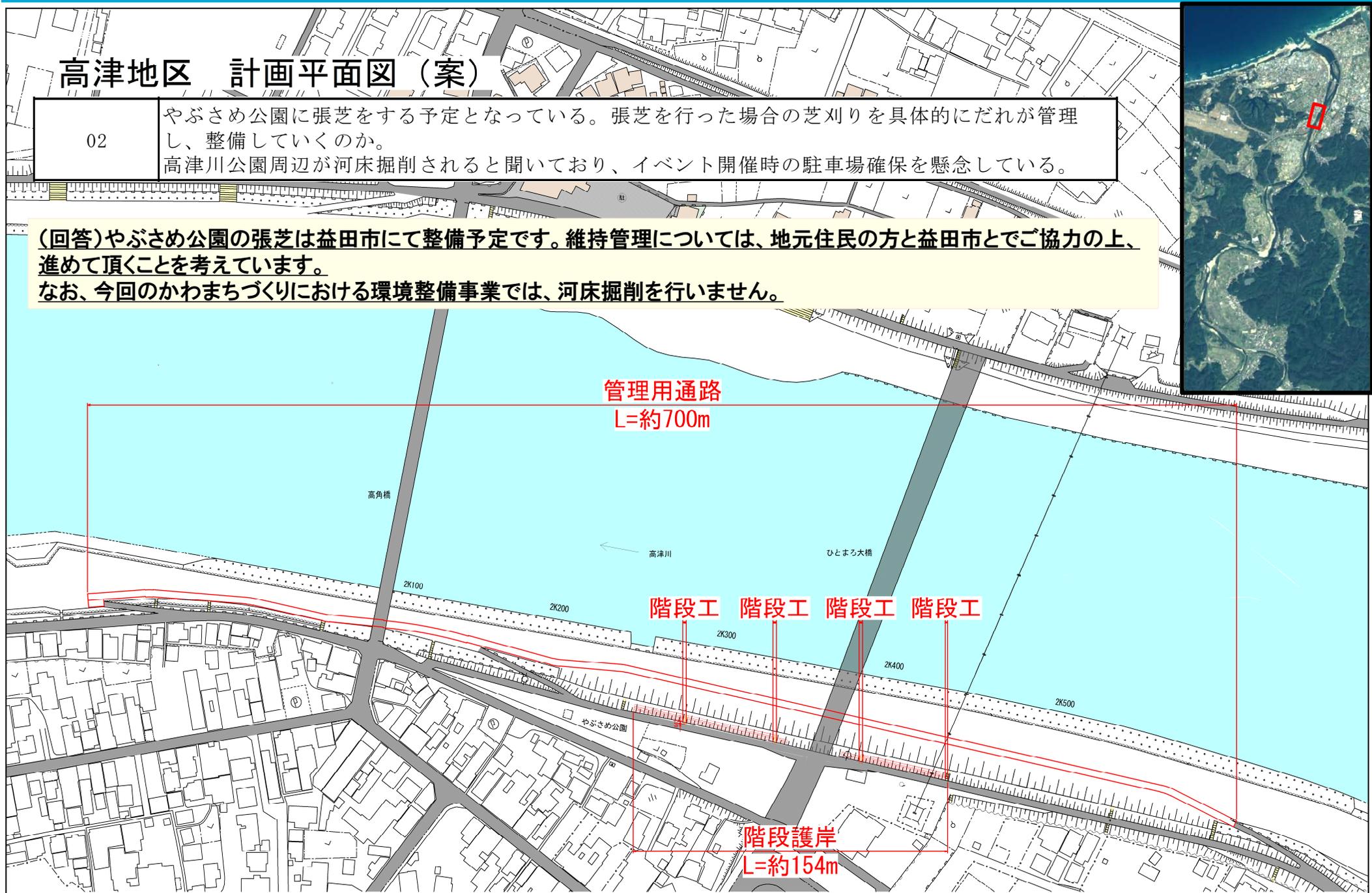
## 高津地区 計画平面図（案）

02

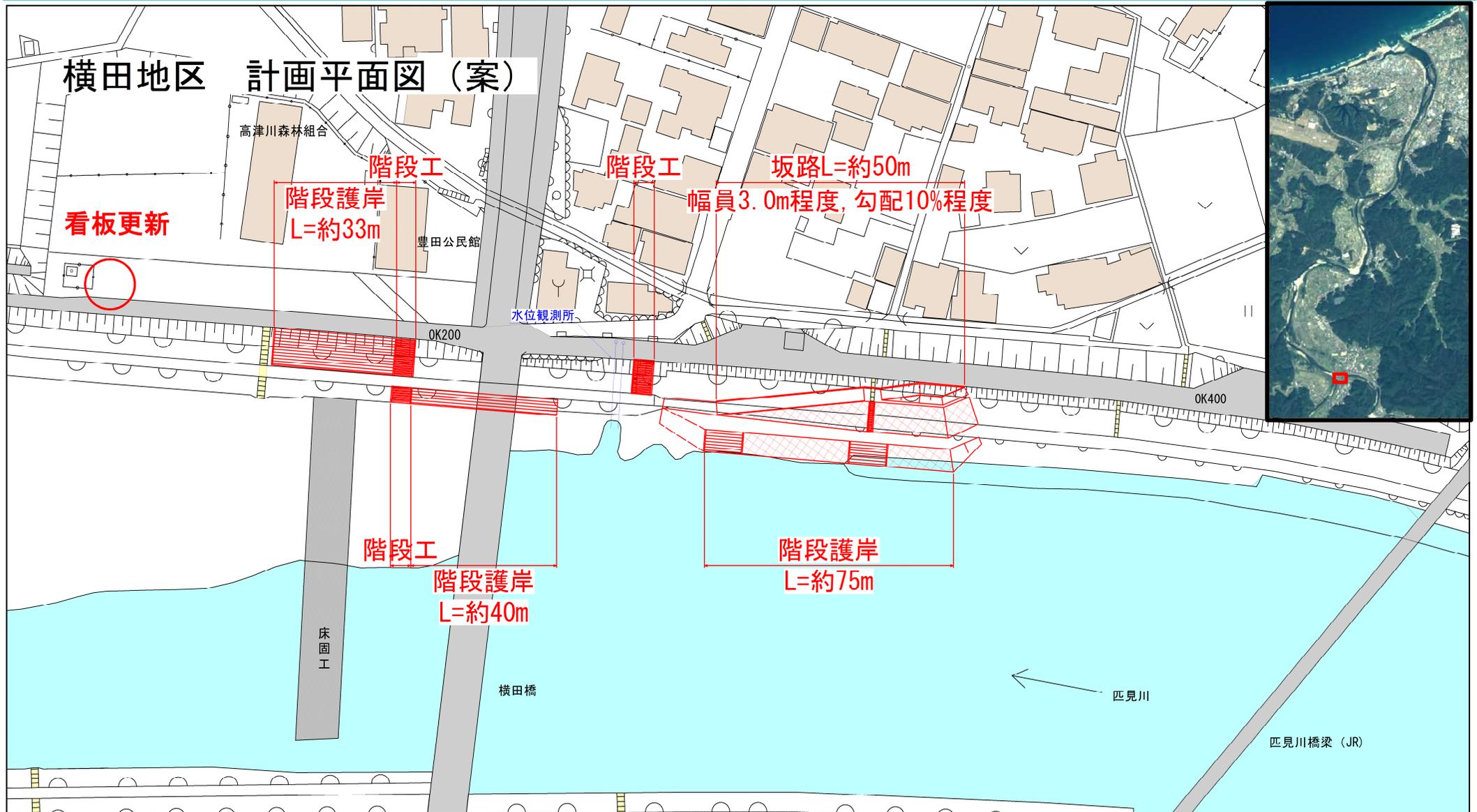
やぶさめ公園に張芝をする予定となっている。張芝を行った場合の芝刈りを具体的にだれが管理し、整備していくのか。  
高津川公園周辺が河床掘削されると聞いており、イベント開催時の駐車場確保を懸念している。

**（回答）やぶさめ公園の張芝は益田市にて整備予定です。維持管理については、地元住民の方と益田市とでご協力の上、進めて頂くことを考えています。**

**なお、今回のかわまちづくりにおける環境整備事業では、河床掘削を行いません。**



# 1. 前回協議会のおさらい、意見交換に対する回答 (5/6)



05	豊田公民館横の看板について、更新をしていただきたい。
----	----------------------------

(回答)次頁に横田地区の看板更新案を記載しております。  
内容についてご意見を頂けると幸いです。

# 1. 前回協議会のおさらい、意見交換に対する回答 (6/6)

## 看板更新(横田地区)



Before (表)



Before (裏) ※サインなし



更新案① 高津地区の看板(表)を流用する案。



更新案② 高津地区の看板(裏)を流用する案。



更新案③ 現在のサインを復元する案。



更新案④ 整備する施設を紹介する案。



## 2. プロジェクト名発表

### 協議会名称について(他県の事例)

受賞年度	水系	自治体名	計画名	団体名
2023	利根川	千葉県松戸市	松戸市地区かわまちづくり	坂川とまちづくり市民の会
2022	北上川	岩手県盛岡市	盛岡地区かわまちづくり	盛岡地区かわまちづくり懇談会
2021	名取川	宮城県名取市	閑上地区かわまちづくり	名取市水辺を活かしたまちづくり検討会
2019	信濃川	新潟県新潟市	信濃川やすらぎ堤かわまちづくり	ミズベリングやすらぎ堤研究会
2018	太田川	広島県広島市	天満川・旧太田川(本川)・元安川地区及び京橋川・猿猴川地区かわまちづくり	水の都ひろしま推進協議会

【出典:国交省HP(かわまち大賞)】



### 【プロジェクト名候補】

- ①清流高津川元気発信！プロジェクト
- ②たかつがわ元気プロジェクト
- ③T(高津川)K×2(健康・繋がり)(繋→けい)
- ④「かわ」でつながる「まち」プロジェクト
- ⑤川でつながるひと・まちプロジェクト
- ⑥自然と芸術がつながるまち「たかつがわ」プロジェクト
- ⑦川からつくる元気っ子プロジェクト
- ⑧高津川かわまちづくり協議会
- ⑨清流高津川夢づくりプラン検討会
- ⑩清流高津川かわまちコラボ
- ⑪高津川活性ミズベリング会
- ⑫高津川・美・まちづくりコラボ
- ⑬高津川かわまちづくりの会

### 3. 役割分担の検討 (1/4)



### 3. 役割分担の検討 (2/4)

#### WGの振り分け案(維持管理の分担を想定)

益田市高津川かわまちづくり利活用・維持管理推進協議会 ワーキンググループ (案)

	所属	職名	氏名	役職	WG
1	吉田地区自治協議会	会長	前田 義幸		吉田・高津
2	吉田地区連合自治会	会長	松原 義生	副会長	吉田・高津
3	万葉の里 高津未来の会	会長	林 克典	副会長	吉田・高津
4	川丁自治会	会長	山地 貢		吉田・高津
5	上市自治会	会長	大畑 義則		吉田・高津
7	西益田まちづくりの会	会長	牛尾 智昭		西益田
6	西益田地区連合自治会	会長	田原 修	副会長	西益田
8	西益田地区つろうて子育て協議会	代表	平原 祐一		西益田
9	益田商工会議所	副会頭	村木 繁		
10	公立学校法人島根県立大学 地域政策学部 地域づくりコース	講師	西嶋 一泰	会長	
11	NPO法人アンダンテ 2 1	理事長	佐々木 隆志		
12	益田サイクリングサークル	代表	齋藤 勝廣		
13	Pegasusクラブ	会長	大達 隆人		
14	健康ますだ市 2 1 推進協議会	運動部会長	岡 大士		
15	(一社) 豊かな暮らしラボラトリー	代表理事	檜垣 賢一		
16	(一社) 益田市観光協会	事務局長	仲田 千恵理		

# 3. 役割分担の検討 (3/4)

## WGの概要説明【京都府の事例(1/2)】

### 水端かわまちづくりワーキンググループの検討状況

資料●

#### 水端かわまちづくり WG とは

水端かわまちづくり WG は保津川左岸の河川空間の活用方法を検討しているグループです。検討対象エリア全体は保津町に位置し、エリア周辺に隣接する農地では地元（保津町）において水端農園プランやじゃこ田ミュージアム構想を策定されており、それら地域のまちづくり構想と一体となった土地利用計画づくりを進めています。また、河川整備の進捗が最も早いエリアであるため、先行して取り組みを進めるモデル地区としての役割も担っています。

#### 水端かわまちづくり WG の検討内容

##### ●対象エリアの特徴

###### <にぎわいの水辺ゾーンについて>

隣接する水端農園と連携しながら、にぎわいを創出するゾーンとして、対象区域内の左岸側の高水敷エリアを「にぎわいの水辺ゾーン」としています。

- ゾーン面積約7.0ha
- 東西に細長く平坦でまとまった敷地
- 隣接農地で保津町が水端農園プランを計画
- 堤防の花回廊整備



##### ●主な検討内容

##### ●高水敷の利活用及び維持管理方法の検討

●駐車・駐輪スペースや多様な市民が利用できる多目的広場、水端農園プランと連携したBBQやオープンカフェなど高水敷の利活用及び運営・維持管理方法を検討しています。



##### ●じゃこ田の再生の検討

●多様な動植物が住める環境整備の方法を検討しています。



##### ●左岸堤防の園路整備(H25年6月末完成)

●桜と紅葉が植えられている花回廊沿いに、来訪者が散策できる園路を整備しました。



#### 開催経過

##### ●平成23年度

- 第1回(平成23年11月25日)
- 河川利用にあたっての基本的事項
  - 左岸堤防園路部の計画について
  - 地区をとりまく現況について
  - 地元提案資料の紹介
  - 意見交換(会議形式)

##### ●平成24年度

- 第2回(平成24年5月8日)
- 左岸堤防園路部の計画について
  - 高水敷の利活用について
  - 今後の進め方について
  - 意見交換(会議形式)

##### 第3回(平成24年9月19日)

- これまでの経緯と今後の進め方
- 基本計画(案)について
- 運営・維持管理について
- 意見交換(WS形式)

保津町まちづくり団体説明(平成24年10月19日)

- これまでの経緯と今後の進め方
- 基本計画(案)について
- 運営・維持管理について
- 意見交換(会議形式)

##### 第4回(平成24年11月12日)

- 前回の振り返り
- 基本計画(案)について
- 運営・維持管理について
- 現地視察
- 意見交換(WS形式)

WG長会議(平成24年12月27日)

- 各WGの開催状況報告
- 意見交換(WG相互調整事項の確認、高水敷利活用の方向性等)
- 桂川クリーン大作戦への参加について

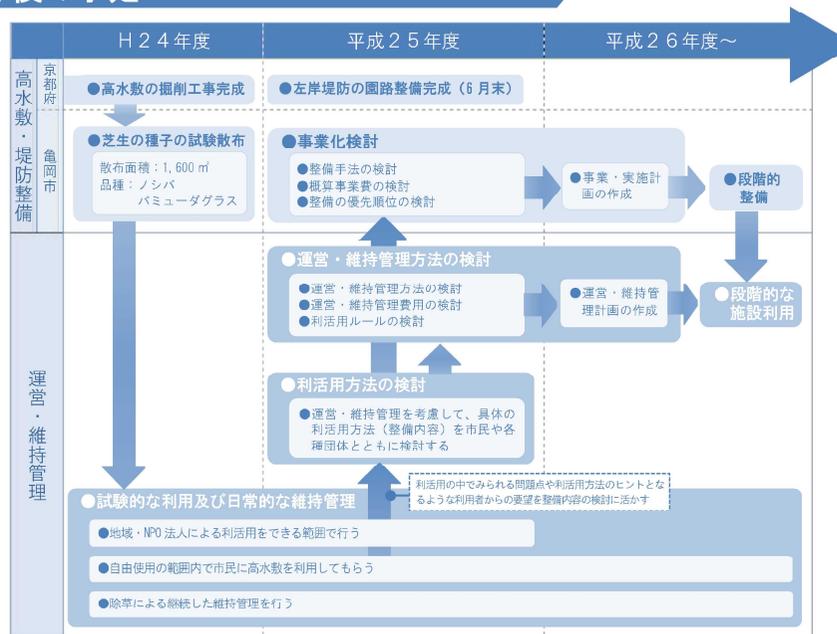
##### WG長会議(平成25年2月13日)

- 前回のWG長会議の振り返り
- 保津川かわまちづくり全体計画(案)について
- 意見交換(会議形式)

##### 第5回(平成25年2月19日)

- 前回の振り返り
- 左岸基本計画(案)について
- 他のWGの検討状況について
- 運営・維持管理について
- 意見交換(会議形式)

#### 今後の予定



【出典:京都府HPより】

# 3. 役割分担の検討 (4/4)

## WGの概要説明【京都府の事例(2/2)】

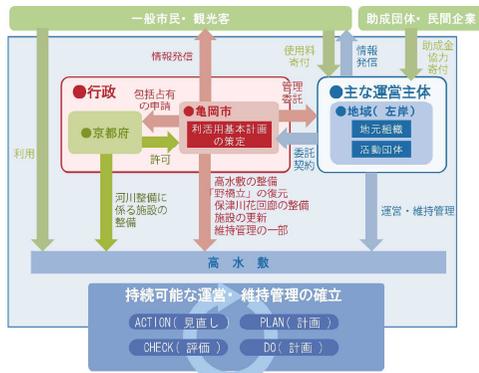
### ■基本計画(案)

#### 基本方針

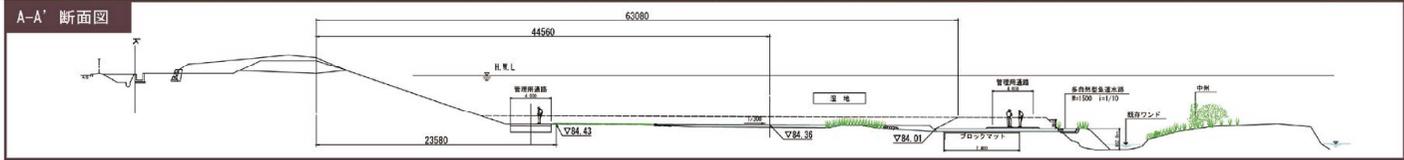
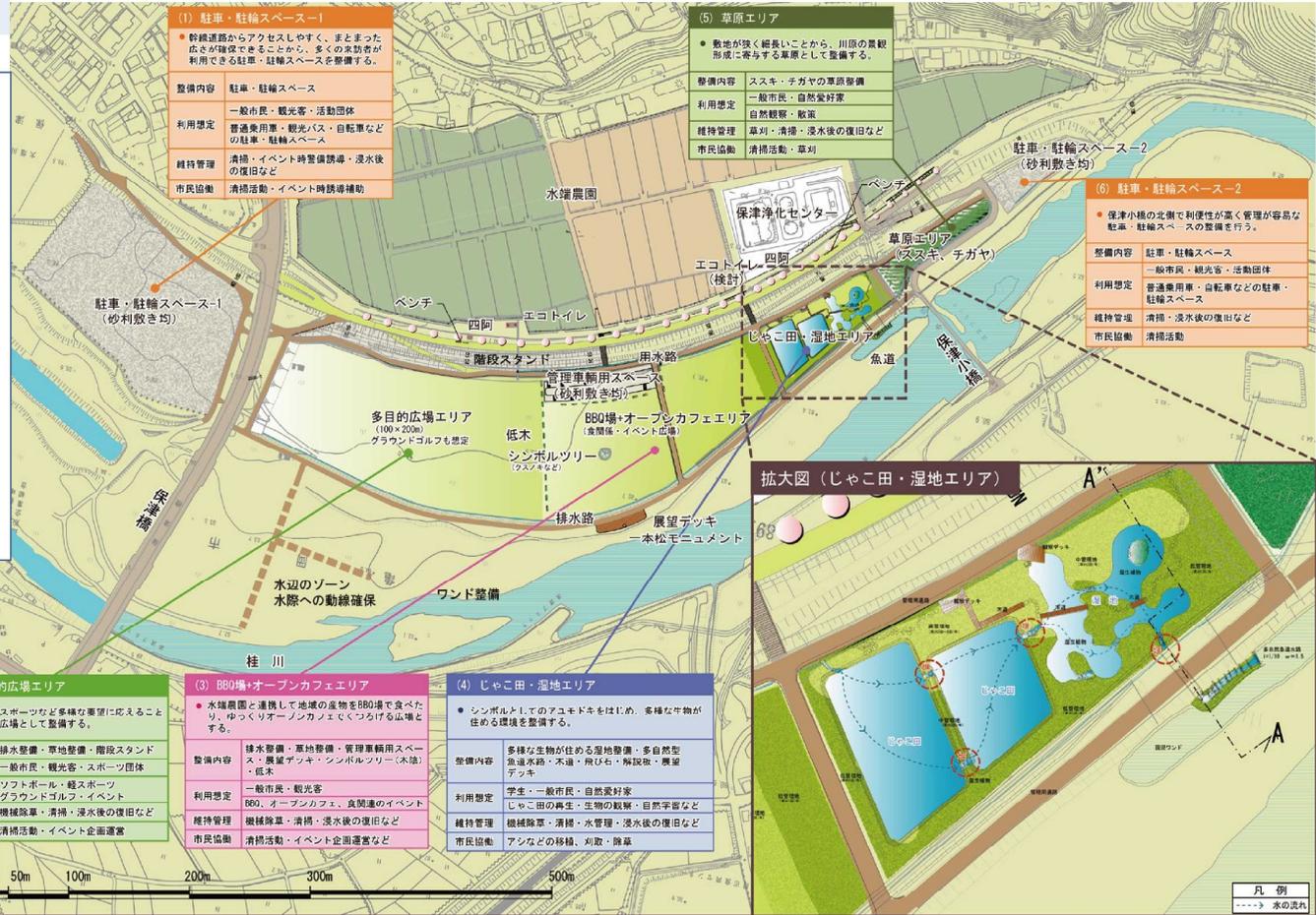
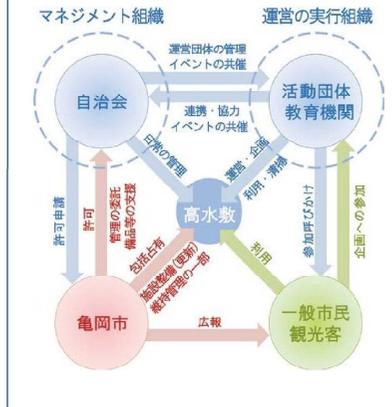
多様な利用層を想定した広場などの整備や水端農園と連携したイベントによりにぎわいの創出を図るとともに、環境共生型の高水敷の整備を図ります。

#### 運営・維持管理

##### ●左岸側の運営・維持管理の仕組み



##### ●左岸側の運営・維持管理の体制



【出典:京都府HPより】

# 4. 利活用方法の検討（1/3）

## R3年度までに実施したアンケート結果

### 1.1.1 利活用計画

#### (1) 利活用メニュー

「益田市高津川かわまちづくり計画」の利活用は、益田市及び地域住民、団体、及び民間企業が参画して、継続的な利活用を図ります。

現状に加えて、整備実施後にさらに新規に期待される利活用プログラム案を協議会や協議会でのアンケート等により検討しました。

年間を通じた利活用プログラム（現状・継続）

地区	時期	利活用内容	実施主体
やぶさめ公園付近	春	稚魚等の放流イベント	高津川漁業協同組合など
	夏	水郷祭（8月）	益田市水郷祭実行委員会
	秋	八朔祭（9月）	高津柿本神社
		流鏝馬神事（9月）	高津柿本神社
	通年	萩・石見空港マラソン全国大会（10月）	萩・石見空港マラソン全国大会実行委員会
豊田公民館付近	通年	カヌー、カヤック等の親水活動、フォトスポット（高角橋、飯田吊橋）	—
	春	稚魚等の放流イベント	高津川漁業協同組合など
	夏	清流高津川いかだ流し大会（7月）	いかだ流し大会実行委員会
		親子川流れ	親子川流れ実行委員会
	秋	釣り教室（8月）	豊田・西益田公民館
		高津川鮎体験交流（9月）	西益田地区つろうて子育て協議会など
	冬	西益田灯火祭（11月）	西益田まちづくりの会・横田中学校生徒会有志
		手作りイルミネーション設置	西益田まちづくりの会
	通年	高津川凧あげ大会（2月）	凧あげ大会実行委員会
		環境学習、地域の交流活動、釣り、レンタルカヌー、カヤック等の親水活動	—
サイクリングルート付近	春	高津川源流ライド（4月）	益田市
	夏	—	—
	秋	益田I・NA・KAライド（9月）	益田I N A K Aライド実行委員会
	通年	散策、ランニング、ウォーキング、サイクリング、ピクニック	—
スポーツサイクル（レンタサイクルも有り）		益田市（レンタサイクルは益田市観光協会が運営）	

年間を通じた利活用プログラム（新規追加案）

地区	時期	利活用内容	実施主体	
やぶさめ公園付近	春	マルシェの開催（出店者として参加、吉田自治協議会）	—	
		ウォーキング大会 健康づくりの会主催「万葉ウォーキング」のスタートゴール地点にする。 高津地区で作られている野菜を地域の方へ販売する青空市場も同時に開催し、職について考える機会としたい。	高津健康づくりの会	
	夏	ミズベリング（水辺のオープン化）（水辺で乾杯等・各種イベント）（7月）	—	
		水でっぽうを作って遊ぶ 子どもの居場所づくりとして、大学生が小学生に昔の遊びを体験するために水でっぽうを作り、全身ずぶぬれになって遊んだ。 「河川敷で高津川の水を使って遊びたい」という希望があったので整備後に実現できたら良い。	高津公民館	
	秋	高津体育大会でのマラソンコース	高津公民館	
		水彩画教室、水彩画大会	地域のサークル等	
	通年	小学校で高津川勉強会・川辺に住む虫探し・秋見つけ等	小学校	
		マルシェ、イベント（祭り、演奏会等）	—	
	豊田公民館付近	春～秋	環境学習	学校・西益田地区つろうて子育て協議会等
			水辺キャンプ	—
夏		西益田地区の親子と他の地区の親子で水遊びをして交流する	各公民館	
		組立いかだ・SUP等の親水活動	—	
秋		ウォーキング大会	西益田地区健康を守る会等	
		地域の交流活動	西益田まちづくりの会等	
通年		サイクリング拠点	〃	
		草すべり	—	
サイクリングルート付近	春	サイクリングロードを自転車愛好家の指導で走る	吉田公民館	
	通年	サイクリングロードを含む地区内のウォーキング大会	吉田自治協議会	

# 4. 利活用方法の検討 (2/3)

## R4～R5年度に実施したアンケート結果

アンケート 「益田市高津川かわまちづくり計画」@ひとまるフェスタ 2022年9月24日

「こんな利用がしてみたい!」益田市高津川かわまちづくり (やぶさめ公園付近)

✓ やぶさめ公園付近の利用、あなたが一番やってみたい、見てみたいと思うものに、❤のシールを貼ってください。

「推しの利用」はコレ!

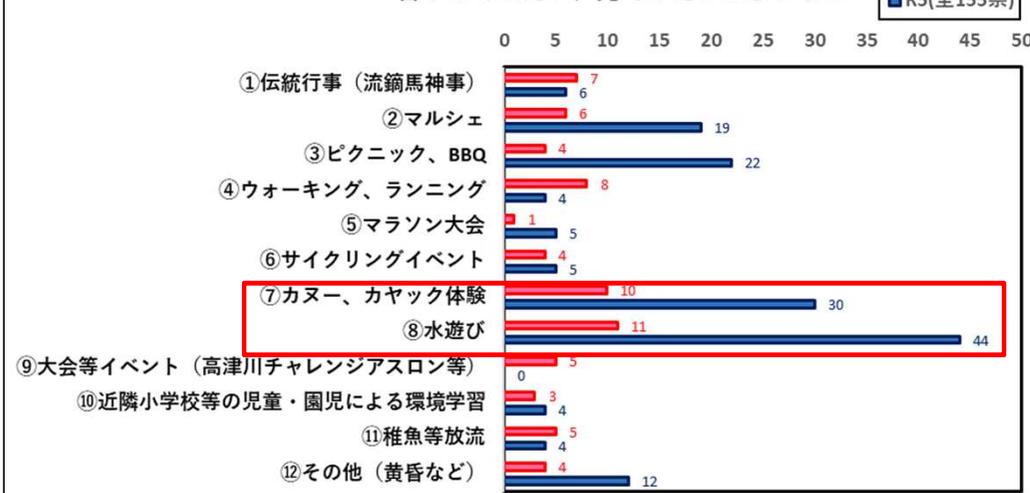
河川敷で 川沿いの道で 水辺で



〈学生アイデア〉

項目	学校名
水切り大会	高津中学校
花火大会	//
魚釣り大会	//
水球	//
水上スポーツ体験	//
川付近に行きやすく	//
花を植える	//
ゴミ箱の設置	//
ベンチを作る	//
土手に滑り台	//
そり	//
キャンプ場	//
飛び込み	//
野外カフェ	//
お土産屋	//
野外図書館	//
野外映画館	//
遊具	//
バーベキュー場所設置	益田翔陽高校
ピクニックゾーン設置	//
滑り台	//
映えスポットを作る	//
ハンモック	//
ウォーターライダー	//
ベンチを設置しカラフルに着色	//
川の近くに屋根付きの休憩所を設ける	//
花火大会	//
鮎のつかみ取り	//
魚釣り	//
清掃活動	//
そり	//

万葉の里ひとまるフェスタアンケート  
一番やってみたい、見てみたいと思うもの



## 4. 利活用方法の検討（3/3）

### 今後必要な利活用の取り組みメニュー

#### 自転車



#### イベント開催



#### 川遊び



#### 必要なこと

- 関係者との事前調整
- 工事進捗状況の把握
- 人材、資材の準備
- 安全管理
- 費用に関する見通し
- 年間を通した実施スケジュールなど

# § 河川空間の利用に関する規制緩和～社会実験RIVASITEリバサイト～

## ■ 現状

○河川敷において地域の活性化と河川管理の効率化を両立するにあたっては、以下の課題がある。

- ・民間事業者の占有許可期間の上限が10年以内となっており、建築物などを活用した**長期的な経営戦略**がたてられない。
- ・民間事業者の占有許可が施設毎となっており、施設周辺も含めた**エリア一体での経営戦略**がたてられない。
- ・民間事業者にとって建築物などの**占有が可能な場所**が分からない。
- ・民間事業者による**収益を河川管理施設に還元する仕組み**がない。



- ・河川敷地の占有期間の更新を保証します  
(**最大10+10=20年!**)
- ・民間事業者も、**エリア一体型の占有**が可能になります
- ・**テナント契約**ができるようになります

※河川管理施設の整備や占有区域外の清掃・除草等が条件です。

※2023年5月から、上記規制緩和に関する社会実験を開始し、今後制度の正式改定を検討していきます。

## 規制緩和の適用条件

→河川管理施設の整備又は占有区域外の清掃・除草が条件



オープンカフェ (広島市)



マルシェ (徳島市)

## やすらぎ堤 (新潟市)

占有施設：広場、イベント施設、遊歩道、船着場、前述に掲げる施設と一体をなす飲食店、売店、オープンカフェ、広告板、広告柱、照明、音響施設、切符売場、案内所、船上食事施設、等



# 5. 事業PR方法の検討 (1/2)

これまでの広報事例を収集した。

HP



その他



SNS



ポスター



市報への掲載



# 5. 事業PR方法の検討 (2/2)

益田市で過去に実施された取り組み事例を収集した。

## ① 八朔祭



## ③ カヤック体験

## ⑤ 川辺のカフェ、みずいろカフェ

市町村名	益田市	公民館等の名称	豊田公民館
------	-----	---------	-------

事業の目的 新たな世代（若者・保護者世代・ミドル世代）に、公民館企画の活動に参加してもらうことで、今後の公民館活動や地域づくりに参画していただくためのきっかけづくりとする。



## ② ひとまるフェスタ

## ④ 川を使ったイベント

## ⑥ マルシェ、ねぶくろシネマ

## 6. 運営管理方法の検討(維持管理・安全管理) (1/7)

### 今後必要な維持管理の取り組みメニュー

#### 除草



#### 施設の点検



#### ゴミ拾い、清掃



#### 必要なこと

- いつ,だれが,どの範囲を行うか
- 必要な道具の入手、管理
- 集めた草、ごみ等の処分方法
- 異変を発見した際の連絡体制
- 費用に関する見通し
- 年間を通した実施スケジュールなど

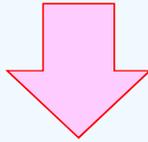
# 6. 運営管理方法の検討(維持管理・安全管理) (2/7)

## 維持管理の現状(行政の取り組み)

大河川における堤防除草は、以下を基本とする。

- ①出水期前及び台風期の堤防の点検に支障がないよう、それらの時期に合わせて年2回堤防の除草を行う。

国土交通省 河川砂防技術基準 維持管理編 (河川編)



### 令和6年度高津川維持工事

発注機関 国土交通省 中国地方整備局 浜田河川国道事務所

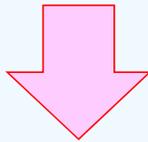
都道府県 島根県, 広島県

入札方式 一般競争入札

入札公告

登録日 2023/12/26

入札日 2024/02/19



### 除草作業中の状況



遠隔操縦式



ロングリーチ式

## 維持管理の現状(住民の取り組み)

高橋建設株式会社 指定番号24号  
河川協力団体活動報告(高津川 浜田河川国道事務所)

高橋建設は、島根県西部を流れる高津川において、企業の地域貢献活動として、同社員が河川敷地の漂流ゴミ等の回収及び清掃を実施しており、当事務所が募集したボランティア制度(水辺ENIプログラム)にも参加し活動しています。

主な活動内容	堤防・河川敷清掃活動	主な活動場所	水辺ENI組プログラム
		<p>高津川 右岸 L=800m 高角橋から飯田橋付近 高津川 左岸 L=1300m 飯田橋の上流 合計L=2100mの範囲内で活動を実施</p>	<p>水辺ENIプログラムは、河川の一定区間について、住民団体、河川愛護団体、企業等の自発的な河川ボランティアを募集し、水辺(河川敷)と縁組するもので、行政と住民がパートナーとなって、美しい河川環境をづくり出すとする制度です。高橋建設は、この制度に平成22年から参加しています。</p>

Pegasus クラブ 指定番号25号  
河川協力団体活動報告(高津川 浜田河川国道事務所)

Pegasus クラブは、スポーツ・文化等の活動を生涯を通じて楽しみ、多くの人と交流することにより、明るい社会づくりに貢献することを目的として設立された総合型スポーツクラブです。高津川で「カヤック」などの河川敷を利用しており、地元自治会と連携し、除草や清掃を実施するとともに、カヤックを体験する参加者に河川の安全利用講習を行っています。

主な活動内容	カヤック体験を通じた河川の安全利用講習	主な活動場所
<p>観水護岸付近の除草・清掃</p>	<p>カヤック体験を通じた河川の安全利用講習</p>	<p>活動範囲</p>



# 6. 運営管理方法の検討(維持管理・安全管理) (4/7)

## 維持管理の事例

### 【事例:東京都の事例】

**荒川下流 いつでもできるゴミ拾い**



ページ番号1006649 更新日 2021年8月18日

印刷 大きな文字で印刷



ガンブッチ看板 (ゴミ袋配布場所)



戸田野球場管理小屋



荒川戸田橋サッカー場管理小屋



専用集積場所

荒川下流部ゴミ対策協議会では、沿川の住民の皆さんがごみを見つけたり気が付いたときにいつでも清掃活動ができるように支援をしています。個人やグループで、スポーツや散歩のにおりにごみ拾いをしてみませんか。

板橋区では、荒川下流河川事務所のキャラクター「ガンブッチ」の看板がある以下の場所で、専用のゴミ袋の配布及び回収をしています。

1. 戸田野球場管理小屋 (板橋区新河岸三丁目1番地先)
2. 荒川戸田橋サッカー場管理小屋 (板橋区舟渡二丁目28番地先)

#### 配布時間

11月~2月 午前9時~午後4時  
3~5月、9~10月 午前9時~午後5時  
6~8月 午前9時~午後6時

- [戸田野球場管理小屋 位置図 \(外部リンク\)](#)
- [荒川戸田橋サッカー場管理小屋 位置図 \(外部リンク\)](#)

【出典：東京都板橋区HPより】

### 【事例:長野県の事例】

諏訪湖クリーンプロジェクトとは

- ・ 諏訪湖を区画分け6エリアを約190㎡(約57坪)毎に区画分けをします (※190㎡→バレーボールのコートくらいの大きさです)
- ・ 1区画5,000円(税込)
- ・ ご支援いただいた区画は、1年間プロジェクトメンバーが清掃し続けます (4~11月の夏季はほぼ毎日、12~3月の冬季は週1~2回)
- ・ 全1,034区画
- [10区画以上のご支援をいただいた出資者様は、マップ上にお名前を掲示(任意)]
- ・ 活動の報告・広報 SNSやメール等で活動の報告を行います

<<当事業は『諏訪市』後援プロジェクトです>>



【出典：アポルタ合同会社HPより】

### 【事例:埼玉県事例】



#### 自転車に乗ってゴミ拾い!

自転車に乗りながら川沿いのゴミを集める、その名も「清掃ライド」。埼玉に本社を持つ自転車メーカー「ホダカ」が主体となって、元荒川周辺のゴミ拾いにチャレンジしました。

#### イベントの様子を紹介

- ・ 日時：2021年11月11日(木) 13:00~16:00
- ・ 場所：ホダカ株式会社本社(越谷市流通団地1-1-9) ~元荒川周辺
- ・ 参加者：ホダカ株式会社役員・社員、越谷市職員、埼玉県職員など総勢22名

※新型コロナウイルス感染症対策として原則マスクを着用しておこないました。

【出典：SAITAMA/リバーサポーターズHPより】

# 6. 運営管理方法の検討(維持管理・安全管理) (5/7)

## 安全確保の事例(過去の訴訟に関する判例)

### ◆管理瑕疵例

・護岸歩行者転落：夜間、照明や防護柵がない道路（幅員 3m）歩行中に護岸より転落

→ (判決) 見通しが良い道路で近隣住民の利用が主。中央から山側を通行すれば転落を容易に避けられる。夜間暗いことが想定される道路であり、懐中電灯等を携行することが社会通念上要求されるべき。よって、無責。

・歩行者水路転落：市道歩行中、前方からきた自転車を避けようとして、市道に接する水路（高さ 1.1m）に転落

→ (判決) 近隣住民以外の、日没後や悪天候時の通行が想定される場所であり、高さ 30cm の駒止が設置されていたが踏み越えられる高さであり、認識できる照度もなかった。よって、有責。

・自転車水路転落：市道を走行していたスポーツタイプの自転車が、橋のたもとにある遊歩道へ降りる階段から転落

→ (判決) 階段の手前にポールが設置されていたがチェーンは設置されていなかった。標識や看板もなく、ポールの先の危険性を察知することが困難であった。また、自転車が速度を上げて走行することも想定された。よって、有責。

### ◆対応案

上記をふまえると、当区間は近隣住民以外の利用が十分想定されるため、【視認性の確保】及び【標識や看板による危険性の周知】が重要となる。

また、【速度のある走行を避ける対策】も重要となる。

よって、以下が対応策として考えられる。

### ●ラインや縁石による境界の明確化、コースアウト抑制



### ●ルール化、看板による周知



### ●路面標示による注意喚起



### ●自転車ゲートの設置（管理用車両通行時は鍵解錠により通行）

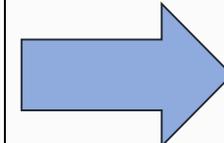
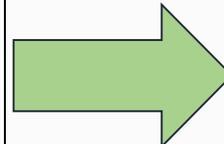






# 7. 次年度以降の活動計画

協議会スケジュール表

年度 区分	R5年度			R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度
	1月	2月	3月					
業務・工事	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">詳細設計</div> 							
			<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">工事</div> 					
益田市高津川 かわまちづくり 利活用・維持管理 推進協議会	1/25 ・協議会立ち上げ ・意見交換	2/20 ・質問回答 ・意見交換		(年2回程度) ・委員交代等の確認 ・各WGの情報共有	(年2回程度) ・工事進捗の確認 ・今後の方針確認	(年2回程度) ・各WGの意見集約 ・WGの解散	(年2回程度) ・具体的な利活用、 維持管理の実践	(年2回程度) ・取組みの振り返り ・追加対策、ルール 整備等の検討
WG		2/20 ・WG立ち上げ ・グルーピング ・今後の進め方検討		・現地視察 ・課題、問題点抽出 ・要望の抽出	・出店の具体的検討 ・社会実験	・利活用、維持管理 の仕組みづくり		